令和５年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業
運動部活動の地域移行に向けた実証事業　成果報告書（概要）

山形県庄内町

●地域における現状・課題

・部員が少なくて大会に出場できない。（他校との合同チームによる出場や、文化部員等の“助っ人”で対応・・・）
・部・クラブ数が少なく、やりたい種目が自分の中学校にない。（生徒数の減少⇒ 種目数、部・クラブ数の減）
・顧問から専門的指導が受けられない。（生徒数の減少⇒教員数の減少⇒専門的技術や知識のない教員が顧問につかざるを得ない現状）

●取組事項の概要

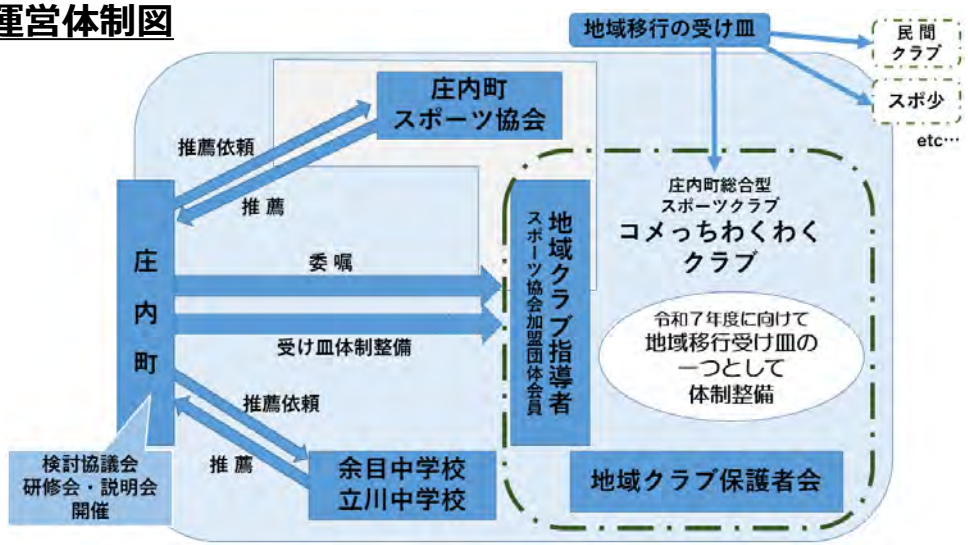
・【検討協議会】 スポーツ・文化活動関係団体、学校、総合型スポーツクラブ、地域クラブ指導者及びその保護者等で構成する検討協議会の設置。
・【指導者確保と研修会の開催】 庄内町スポーツ協会や学校との連携による地域クラブ指導者の確保と、指導者資質向上を目的とした研修会の開催。
・【受け皿体制整備】 改革推進期間中に庄内町主導で設置する受け皿「庄内町総合型スポーツクラブコメっちわくわくクラブ」の体制整備。

ほか

●取組の成果、特に工夫した点等

・スポーツ協会、スポーツ少年団本部、地域クラブ指導者、保護者の代表及び学校長など、部活動改革に関係する方々を幅広く検討協議会委員として委嘱。
・スポーツ協会加盟団体から地域クラブ指導者を推薦いただき町が委嘱。また研修会や説明会、情報交換会を開催し、部活動改革の情報や課題を共有した。
・改革推進期間での受け皿体制整備を目指し、令和6年度に試行的に数種目を地域クラブとして受け入れる方向で体制整備を進めた。
（具体的な種目や移行時期は現段階では未定）

●運営体制図



●地域クラブ活動の概要（代表的な取組例）

（１）運営類型：支援クラブ活動（保護者会活動）
（２）運営主体：保護者会
（３）種目：11種目（野球・バレーボール・バスケットボール・卓球・剣道・柔道・ソフトテニス・ソフトボール・陸上・バドミントン・体操）
※余目、立川両中学校で計22部・クラブ　計46名（年度途中の委嘱や退任含む）
（４）指導者の主な属性：庄内町スポーツ協会加盟団体又は中学校長の推薦
（５）１か月あたりの平均的な活動回数：16～20回
（６）主な活動場所：町内学校施設及び社会体育施設
（７）主な移動手段：徒歩、自転車（一部スクールバスや町営バス）
（６）１人あたりの参加会費等（年額）：
各部・クラブ保護者会による　（概ね7,000円～36,000円/年　程度）
（７）１人あたりの保険料：
生徒800円／指導者1,200円（64歳以下）または1,850円（65歳以上）